

川崎市川崎区指定管理者選定評価委員会 東海道かわさき宿交流館部会会議録

日 時	令和7年7月10日（木） 15時00分～16時30分	場 所	東海道かわさき宿交流館
出 席 者	新井委員、垣内委員、鈴木委員		
事 務 局	小寺総務課長、中村総務課担当係長、二ノ宮総務課職員 依田地域振興課長、外山地域振興課担当係長、小林地域振興課職員		
傍 聴 者	2名		
議 題	1 東海道かわさき宿交流館の令和6年度評価について（公開） 2 その他（公開）		
議事 総務課長	本日は、お忙しいところお集まりいただきありがとうございます。 ただいまから、川崎市川崎区民間活用事業者選定評価委員会 東海道かわさき宿交流館部会を始めさせていただきます。 本日の司会を務めさせていただきます、川崎区役所総務課長の小寺と申します。よろしくお願いいたします。 まず、開催にあたりまして、応募者と自己又は父母、祖父母、配偶者、子、孫、もしくは兄弟姉妹の従事する業務に利害関係のある委員の方はいないということを確認いたします。		
各委員	<了承>		
総務課長	利害関係はないということで確認いたしました。 つづきまして、本日の部会は、委員3名中3名の出席によりまして、川崎市附属機関設置条例第8条第6項の規定により成立していることを御報告いたします。 また、本日の議題については、川崎市審議会等の会議の公開に関する条例に基づき、公開とさせていただきます。したがって、傍聴者、報道機関等取材の許可をしておりますので御了承ください。 次に、本日の会議録ですが、「要約方式」により作成することとさせていただきます。 また、会議録につきましては、川崎市審議会等の会議の公開に関する条例施行規則第5条第2項の規定により、審議会等が指定した者の確認を得るものとされておりますので、確認者を決定しますが、各委員により確認することとさせていただきます。		
各委員	<了承>		
総務課長	では、そのように決定します。 次に、会議録の作成に当たりましては、発言者がわかるよう委員名を記載するものとし、併せて、文書開示請求があった場合には、委員名は原則開示されることとなりますので、よろしくお願いいたします。 続きまして、委員の紹介をいたします。政策研究大学院大学名誉教授の垣内（カキウチ）委		

川崎市川崎区指定管理者選定評価委員会 東海道かわさき宿交流館部会会議録

	員、公認会計士の新井（アライ）委員、芝浦工業大学教授の鈴木（スズキ）委員です。 続きまして、本日の部会長を決めていただきます。川崎市附属機関設置条例第8条第3項の規定により、部会長は当該部会に属する委員の互選で定めることとされておりますので、各委員の皆様によりまして、部会長をお決めいただきたいと存じます。
各委員	<互選により決定>
総務課長	垣内委員の推薦がありましたので、お願いしたいと思いますが、よろしいでしょうか。
各委員	<了承>
総務課長	では、これより先の進行については、垣内部会長に議長をお願いいたします。
垣内部会長	それでは、審議に入ります。 議題1について、事務局から説明をお願いします。
地域振興課	議題1、東海道かわさき宿交流館の令和6年度評価について、〈資料「指定管理者制度活用事業 評価シート」〉等により説明
垣内部会長	それでは評価シートの内容について確認していきます。1「基本事項」2「事業実績」について何かございますか。特になければ3「評価」に入っていきます。収支実績について確認ですが、今まで積み立てきた寄付金を取り崩した結果、収支差額としてほぼ同額であったという、こういう理解でよろしいでしょうか。寄付金を取り崩さないと赤字となっていたところを、うまく対応したということによろしいですか。
地域振興課	その通りでございます。
垣内部会長	かしこまりました。またここに戻ってくることもできますので、次の3「評価」に移ってまいります。評価の分類ごとに確認をしていきたいと思いますが、「利用者満足度」、こちらの項目について「利用者満足度」が4、それ以外3、というご提案です。何かご質問、追記等あればお願いします。 私の方から「評価の理由」の「事業成果」黒丸の二つ目の3行目、「受け入れ対応を整えた」で改行してあって、その後「整理し利用者増加に向けた努力～」と繋がっているのですが、この文章って途中抜けたか何かしたのでしょうか。
地域振興課	修正します。

川崎市川崎区指定管理者選定評価委員会 東海道かわさき宿交流館部会会議録

垣内部会長	ここは文章が繋がるようにしていただければと思います。これは利用者が飲食できるようにした、ということですか。
地域振興課	はい。厳密にいうと元々飲食はできたのですが、明確なルールがありませんでしたので、そこを明確にしたことで、利用者が使いやすくなったということです。
垣内部会長	そうすると飲食に関するルールを整理ではなく整備ですか。
地域振興課	そうなります。
垣内部会長	利用者の利便性が向上し、利用者が増えた。そういう繋がりですか。
地域振興課	おっしゃる通りでございます。
垣内部会長	かしこまりました。他に何か質問、追記すべき点等ありますか。いろいろ構造上問題となっている談話室は、とりあえず除いて利用率を計算したということですか。
地域振興課	おっしゃる通りでございます。
垣内部会長	かしこまりました。他はよろしいでしょうか。それでは次に進みたいと思います。次は「収支計画・実績」のところですので、ご専門の新井先生からコメントを頂戴した後、議論してまいりたいと思います。よろしくお願いします。
新井委員	はい、ありがとうございます。今回の「収支計画・実績」につきましては、前回の4から3に戻ったということです。内容としてはこの通りだと思います。去年は記念事業があり、そこで支出・収入が多かったという一方で、今回は通常通りに戻ったということと、あと先ほど垣内委員もおっしゃっていましたが、寄付金の取り崩しがあって収支はギリギリプラスマイナスだった。もし取り崩しがなかったら、もしかしたらマイナスだったかもしれない、ということであれば、確かに積極的に評価することは難しいのだろうなということが見てとれますので、それで3となったと理解しましたが、そういった理解でよろしいでしょうか。
地域振興課	おっしゃる通りでございます。
新井委員	かしこまりました。あとは事業者側のことを考えるとすれば、昨今の高インフレで、いろいろなもののコストが上がっている中で、寄付金があったのかかもしれませんが、収支状況確認シートでの提案の数字から、そんなに大きくマイナスになるようなこともなく、うまく運営していただいたというような見方もできるのかなと感じますが、事務局側からすると、そこは積極

川崎市川崎区指定管理者選定評価委員会 東海道かわさき宿交流館部会会議録

	的に評価するほどでもない、というような理解でよろしいでしょうか。
地域振興課	おっしゃる通りで、提案のときから年数も経過しておりますので、昨今の物価高騰と人件費高騰を考えると、例えば人件費のところも予算と比較すると抑えめとなっているところは評価できると思いますが、積極的に評価しづらいということでもあります。
新井委員	評価 3 でまったく問題ないとは思いますが、昨今の物価上昇の中でうまくやりました、というようなことを付け加えてもいいかもしれません
垣内部会長	ありがとうございます。私もそこが非常に気になっていて、この受け取り寄付金も指定管理者のご努力ですよね。市のお金ではないので。これがもし外部の補助金だったとすると評価になると思います。資金確保したということで。それが当初から作っていた基金を取り崩したということだと評価されないのかという疑問がございます。いろいろな事業をやればやるほど費用はかかりますから、その部分を自分たちで貯めていた部分から補填をしたというのは、評価しなくてよいのかというのは、疑問に思います。普通、外部から寄附金をもらう、助成金をもらう、つまり指定管理料以外のものをもらったときは評価プラスになると思うのですが。
新井委員	確かに事業者が指定管理料以外で、収入の確保に努められたので、確かに評価すべきところではないかと思いました。ただ少し難しいのが、前回ここは 2000 万ぐらいで一桁違う収入でした。今回、記念事業がある程度落ち着いたので、残った部分を使用したのか、あるいは足りない部分を補填したのかという感じですが。垣内委員がおっしゃるように、確かに 200 万円の寄付を受けるということは大変だと思いますので、そこは評価するということはもちろんありだと思いますし、前回の 2000 万円と比較してしまうと評価が下がるという考えもあると思います。ただ、200 万円だと少ないかというと、確保は簡単ではないというのもよくわかります。むしろ 2000 万が凄かったということだと思いますので、基準は決められないので難しいとは思いますが、そのあたりを何か上手く折り込める方法を少し議論されるとよいかと思います。
垣内部会長	ちょっと悩ましいところです。鈴木委員はいかがでしょうか。
鈴木委員	両委員のお話をお伺いしましたが、やはり前より少ないとはいえ 200 万円を寄付でいただけたと。そして、事業収支をトータルとしてバランスを取ることができた、というのはやはり努力として評価してよいのではないかと。イベントがあったからだと思うので、通称ベースでこれだけご努力をされているという日常的な努力をプラスにしてあげてもよいのではないかと感じました。
垣内部会長	はい、ありがとうございます。事務局はいかがでしょうか。もし評価するとしたら収入の確保の方ではないかと思いますが。

川崎市川崎区指定管理者選定評価委員会 東海道かわさき宿交流館部会会議録

地域振興課	そう思います。「収入の確保」が4でもよいと思いました。
垣内部会長	「効率的・効果的な支出」は積極的な取り組みを行ったが補填することで黒字とした。これと、「収入の確保」のところに7%増と同時に積極的なイベント開催の赤字部分を寄附金で補填したというところが重なりますけど、どちらに重点を置くかは事務局の方で考えていただくとして、この「収入の確保」を3ではなく4にしてもよろしいでしょうか。
新井委員	ここはあまり評価が上がらない部分ですが、提案上は寄附金を受けるというふうになってない中で受けてるので、それを評価してあげたというのは確かにわかりやすいということかもしれないです。逆に取れなかったら通常の評価となりましたというのは確かにわかりやすいかもしれません。それではいくらだったらよいのかというのはなかなか難しいのですが、指定管理料が5000万弱ぐらいのところで230万なので、結構230万って大きいのではないかと思います。収支が今200何十万のプラスなので、これがなければほぼトントンだったんですけど、これがまた活かせる可能性があると考えたら、またこれを継続的にやってもらった方がよいというアナウンスもあるとすれば、評価を上げてよいと感じます。
垣内部会長	それでは「収入の確保」を4として、書きぶりは工夫していただくということでよろしいでしょうか。
鈴木委員	すいません。結論はそれで結構ですが、書きぶりで何か赤字を補填したみたいにかくと少々マイナスのイメージがありますので、事業収入に見合う寄附金を確保した等、そういった表現の方がよいかと思います。
垣内部会長	承知しました。書きぶりは事務局にお任せすることとして、趣旨としては努力されたというところを評価しました、という意味が伝わるように書いていただくということで収入の確保を4としたいと思います。それでは次に「サービス向上及び業務改善」に移りたいと思います。こちらは全て4となっています。 利用者数も増えておりますし、たくさんの色々なきめ細やかな事業展開をされているかというふうに思いますが、ここについて何かコメントあるいはご質問があればお願いしたいと思います。 私の方からよろしいでしょうか。「利用者の意見・要望への対応」、これでもよいのですが、先ほどのご説明だとアンケートの回収率を上げるための努力されていた、という説明だったと思うのですが、お声がけをしたりしてアンケートを多く回収すると同時にその満足度が上がった、という説明だったのでしょうか。
地域振興課	おっしゃる通りでございます。
垣内部会長	どのくらいの数回収したのでしょうか。

川崎市川崎区指定管理者選定評価委員会 東海道かわさき宿交流館部会会議録

地域振興課	2 倍弱ですね。
垣内部会長	どのくらいの規模だったのでしょうか。5 万人来ているので、1%で 500 人でしょうか。
地域振興課	500 が 1000 ぐらいになりました。
垣内部会長	ここは「利用者の意見への対応」ではないですが、「収集方法」については「十分な意見要望を集めることができたか」というところに近いと思いましたので、書き足したらどうかと思いました。アンケートの率を倍に上げたというのはすごいことだと思うのですが、事務局としていかがでしょうか。
地域振興課	おっしゃる通りだと思います。
垣内部会長	ここは大事な事ですので、追記していただければと思います。他に何かございますか。大丈夫でしょうか。ではここは評価段階 4 で、少々追記していただくということで、書きぶりはお任せということにしたいと思います。それでは 3 ページに進みます。「組織管理体制」は、一番上の「適正な人員配置、連絡・連携体制、再委託管理」のところが、よりきめ細やかにできるようになったので 4 評価にしました、というご説明だったかと思います。他は 3。ここは何か追記、あるいはご質問ございませんか。この一括契約はやはり安くなるものなののでしょうか。
地域振興課	若干下がっていたと思います。
垣内部会長	むしろコストというよりは、効果的な整備に繋がったというところを評価した、ということですか。
地域振興課	おっしゃる通りです。
垣内部会長	承知しました。「組織管理体制」ご提案通りということでよろしいでしょうか。次が「適正な業務実施」ここは加点が難しく、全て 3 になっております。
新井委員	●の一括発注のところですが、これは説明が繰り返されていると思うのですが敢えて記載しているのでしょうか。どちらにもかかっているということでしょうか。
地域振興課	おっしゃるとおりです。どちらにもかかるということです。
新井委員	なるほど。ただ評価を変えるという感じでもないということですか。

川崎市川崎区指定管理者選定評価委員会 東海道かわさき宿交流館部会会議録

垣内部会長	要するに少々無駄を省きましたというような説明ぶりでしょうか。事務局から特に何か補足説明はございませんでしょうか。
地域振興課	おっしゃる通りで、特にございません。
垣内部会長	適切にやってはいるが、手間ひまを場合によっては少々省いたりもしたと。金銭的には少々安くはなったが、発注することによって、いろいろな業務の重複が省かれたりもしたと。そういう主旨ですかね。
地域振興課	業者任せでなく、発注者自らしっかりと管理把握をすることを目的にやられたということですよ。
垣内部会長	この保守管理自体はきちんと行われたという、そういうたてつけですが、ここも3でよろしいでしょうか。それでは4「その他加点」。ここはいろいろご努力されて、昨年ほどではないが、その勢いをそのまま継続させて、協力しているということで4。これはレガシーみたいなものに協力したということの評価した、こういう理解でよろしいでしょうか。
地域振興課	そうですね。やはり人を育てるという、そういったレガシーですね。あと市政100周年のレガシーを引き継いだ、ということです。
垣内部会長	ありがとうございます。そうしますと5の総合評価ですが、先ほどの「収入の確保」が1ポイント上がりますので、少し数字が動きます。
地域振興課	はい、そうなります。
垣内部会長	はい、それではここは計算していただくこととして、いずれにせよ、B評価になるということです。そうしますと最後のポイントになります。6「全体的な評価」と7「指導事項」こちらは併せて確認をしていきたいと思います。何か追記すべき点とかご質問とかございませんか。7の一番最後、「インバウンドの外国人比率の調査を行う等」というところ、とても細かく書いてありますが、これだと何かマーケティング調査みたいな本格的なものをやらなければならないのかと読めないでしょうか。先ほどのご説明だと目視でよいぐらいの感じでしたので、例えば、「インバウンド需要に対するニーズ調査を行うとともに」くらいのニーズ把握、「ニーズや現状把握に努めるとともに体験型ツール等々」というように入れて、何をどのようにやるのかは指定管理者さんにお任せした方がいような感じもしますが、いかがでしょうか。事務局としてここはしっかりやってもらい、どのくらい来ているのか確認しないといけない、ということなのでしょうか。
地域振興課	そこは必ずしもそうしないといけない、というわけではないです。

川崎市川崎区指定管理者選定評価委員会 東海道かわさき宿交流館部会会議録

垣内部会長	川崎はとてもインターナショナルになってきているので、羽田に降りてやってくるような、いわゆるインバウンドの方もいれば、半定住の方もいれば、定住している方もいると思います。なので、インバウンド需要に関する現状やニーズ把握ぐらいにして、その後体験型ツール等お願いしたいというような形でよいような気がします。現状、インバウンドの方はかなり増えているのでしょうか。
地域振興課	かなり増えているということではないのです。取り組み自体は、決まったやり方をしてほしいということではなく、目視で正直日本人かどうかわからないこともありますので、ここは取り組み努力ぐらいでよいです。この幅を持たせた書き方がよいと思いました。
垣内部会長	はい。指定管理者と毎月のようにやっぱお目にかかっていると思うので、そこで状況を踏まえながら、区役所の方で何かフォローするとか、アドバイスされるとかすれば、よいのではないかと思います。ここだけ気になりましたので、書きぶりはお任せしますが指定管理者の方がやりやすいような形で、指導事項を書いていた方が結果に繋がると思うのでよろしくお願いいたします。
地域振興課	承知しました。
垣内部会長	はい。以上で何か全体を通してございませんか。
鈴木委員	全体的にはこのような評価で大変よろしいと思いますし、指定管理者の方も非常に努力されて頑張っておられると思います。それで7のところでもず1個、非常に細かいことなのですが、7の一つ目の黒丸の3行目で、「企画展の開催運営委員会の意見を取り組んだ」ってなっておりますが、これはおそらく「取り込んだ」の間違いではないかと思います。それと、こうやって関係者の皆さんご努力されているのは承知の上ですが、世の中一般的には川崎宿っていうのは知名度が高くなく、そして知名度が上がっているとも見えないので、ここの中に川崎宿の知名度アップに繋がるような、ご努力なり活動をしていただけるとありがたいなと思います。「川崎宿の知名度アップ」というのはどこかに入れていただけるとよいのではないかと思います。また、更にこれはこの拠点施設さんの管轄外にはなるかと思いますが、町並み整備、つまりここを歩いていて、ここは旧東海道だっていうのは、ぱっと見ではわかりにくいので、もう少し町並み整備や街路整備における歴史的要素の顕在化というのでしょうか。イメージアップというようなことに関して川崎市、地元の商店街さんと検討をずっと行っていただくと、この拠点施設があってこそ川崎宿だっていうことがあると思いますので、そういった役割も私としては期待したいというふうに思いました。以上でございます。
垣内部会長	三つ目の黒丸のところが、SNSの活用しか書いてないので、川崎宿の活動を多くの方に知っていただく、これによって認知度も上がってくるので、この3番目のところを合わせて SNS

川崎市川崎区指定管理者選定評価委員会

東海道かわさき宿交流館部会会議録

	の活用などもっていうふうに川崎宿の発信のところとして書くというのはいかがですかね。
鈴木委員	そうですね。SNS も非常に多くの方が使っているので、情報発信で知名度アップとか。歴史上も江戸を出て初めての宿で、大変意義があるところですのでぜひ知名度アップを期待したいと思います。
垣内部会長	二つ目の●、いろんな方に知っていただいて使っていただくという方向で、文書を拡充していただくということ。そして一つ目の●、鈴木先生がおっしゃったようなソフトハード面での歴史的な景観、土地の記憶というものをきちんと発信できるような施設にしていだきたい、といったご意見を踏まえて文章を拡充する、ということでいかがでしょうか。
鈴木委員	はい。そのようにしていただけると大変ありがたいと思います。
垣内部会長	いえ、ありがとうございます。そうしますと、総論として若干文章を追記、整理するところが出てきておりますが、「収入の確保」だけ評価段階が 1 個上がるということで評価点の合計も上がると、そういった作業をしていただいた上で原案通り了承するという事でよろしいでしょうか。
各委員	<了承>
垣内部会長	ありがとうございます。それでは次に議題の 3 について、事務局からご説明をお願いいたします。
総務課長	本日、審議いただきました評価結果につきましては、事業者選定等に関する手続き要綱第 12 条の規定により川崎区長に通知いたします。 また、評価シートは、川崎市のホームページで公表いたします。 なお、会議録の確認につきましては、後日、事務局より連絡いたしますので、よろしくお願いいたします。以上でございます。
垣内部会長	それでは、本日の議題の審議は終わりましたので、これをもちまして部会を閉会します。
総務課長	本日は、長時間ありがとうございました。
	令和 7 年 7 月 27 日 新井委員確認（メール） 令和 7 年 7 月 26 日 垣内委員確認（メール） 令和 7 年 7 月 25 日 鈴木委員確認（メール）